



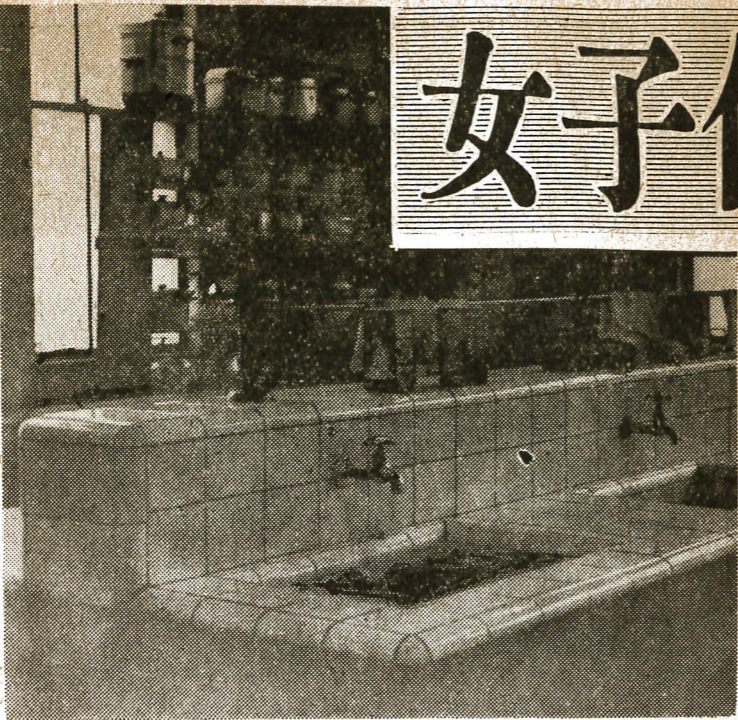
発行所 東京都江東区越中島3の8 都立第三商業高等学校 編集発行 全日三商新聞部 0380番 電話深川(641)0662番 7088番

教科書と参考書 本校教科書販売店 株式会社 木屋鹿取商店 江東区深川平野町一の二 電話深川(64)二六三番

目立つ設備不足 女生徒から不満続出

我が校の女生徒数も年々増加の一途をたどり現在では半数近くが女子生徒でしめられているが、それに対応して女子設備は今日に貧弱をきわめている。更衣室は現在の状態、家庭科のシンシその他の設備も、とちやまきではないだろうか。女子用便所はどうか。など女子生徒からの不満と意見が次々出ているが、それに対して学校側はどうか。ますます深刻化して行く女子設備問題は、いかに改善されて行くか。

女子化する商業高校



家庭科室の水道設備

本年度の本校の生徒総数は一四三〇名、そのうち女子生徒は六四四名と約半数近くを占めている。この増加は女子生徒一人一人が考え、積極的にクラブ活動に出てもらいたい。次にこれらの内容を具体的に検討して行くことにしよう。現在三商にあるものは、一、更衣室、一、家庭科室(※シンシ三台)以上が三商における女子教育設備だが、このように一応は整ってあるものの、その内容はどうか。昭和二十一年に七名が入学してから毎年四十五人位ずつふえてきている。(昭和二十三年は別にして考えた場合は男女が異なる女子生徒の増加から見る問題を検討して見よう。まず女子教育設備が貧弱という問題がある。その前にクラブ問題を考えよう。本校はクラブの数は他校に比べて「器具が少ないうえに、一等の不満の声上回るが女子専用クラブという面が聞かれた。第三にシンシだが、

三台というのはいくらでも少くはないだろうか。(記者が見た時は動かなかった。学校のシンシがどういふ状態か、作品を家へ持って帰る生徒が多いのが現状。)

以上のことから考え、三商の女子教育設備は女子十四名に対して、貧弱ではないだろうか。学校側ではこの増加について、女子生徒に対する教育設備をどのように考えているのか。このことに関して、女生徒に意見を聞いてみる。

「家庭科室は狭すぎるし、設備のいいものがほとんどない。(シンシ)など四台位しかないにもかかわらず、その内まともな使用出来るのは二台位にすぎない。更衣室は四クラスも一階に設置するので非常に時間がかかってしまう。また更衣室は高層になってしまっていて授業に支障が出る。家庭科室は設備が古すぎるようだ。」

以上述べたように、女生徒は増加しているのだから女子設備にも気を配ってほしい。お手洗いの通路が狭すぎるのではないかと。又水道設備をもっと良くしてほしい。更衣室は高層になってしまっていて授業に支障が出る。家庭科室は設備が古すぎるようだ。」

主張 バッチは何を意味するか?

学校最大行事である体育祭、文化祭も盛大に行われて一学期も余すところ間程になった。

盛大であったこの二つの行事には良い点も悪い点があった。生徒会役員、クラス選出者から構成された実行委員会が全生徒を統率してこの二大行事を成功に導いたことに対して敬意を表したい。しかし、

ここで見逃すことのできない事柄が一つある。それは一般生徒の協力及びつながりは完全であったかということである。

一部の生徒の中には関心がないままに参加した生徒もいる。又参加した生徒の中にも途中で関心が薄れたという者もいる。

なぜこのような問題が起ったのであろうか。生徒一人一人の自覚が必要であったことはいうまでもない。又他の原因の一つに生徒会、実行委員会の準備(特に生徒間の盛り上がり)が十分でなかったとあげられる。

生徒間のつながり、横のつながり、つまり各学年別では非常によくつながって来たが、縦のつながりが悪いようであった。下級生の中には上級生に反感を持った生徒が数多く見られた。生徒の一人は「上級生(特に三年生)の一部の者は紅色の学生バッチの下に私達の注意などは全々聞かずにやりたい放題のことをして

いた。三年生は善悪の区別がつかないのだから、二年生は悪の区別がつかないのだから、一年生は悪の区別がつかないのだから、今すぐに改めなければならぬことである。このような小さな事柄が、いかに大きな悪まを導くのである。三商の伝統を後世に伝える役目を持つ私達はこのように小さな事柄を誤って受け取り、取り戻してこの資格を維持することができよう。

下級生が猛省することは、もちろんのことである。三商生も社会への出発を三月後にして努力することが必要である。これらをして完全に生徒各位が自覚したとき、自然に三商精神が身につくのではないだろうか。

三商の伝統を伝えるために、又自己をみがくために、バッチは捨てようではないか。

「三商の女子設備(特に家庭科)は他の学校の設備と比べて比較的に来ない程悪いものである。今は学校に設備の拡張を提案、努力しているが残念ながら見通しは余りないようだ。もし今すぐに改造するならば教室を一つ作ってほしい。現在の状態では調理室だけの設備で済むから不満である。」

「パン購入については前々から、いろいろな問題が生じている。パン屋さんに申込みたが、一向に改められる様子がみられない。」

「第一にあげられるのは、パン申込の時間である。パン係が合符を出して、パン屋さんに申込みたが、一向に改められる様子がみられない。」

「第二にあげられるのは、パン申込の時間である。パン係が合符を出して、パン屋さんに申込みたが、一向に改められる様子がみられない。」

「第三にあげられるのは、パンの個人買いである。個人買いは禁止されているのに、なかなかあとをたたく。」

「第四にあげられるのは、パン購入券の問題である。一昨年にチケット制がとられていたが、いつのまにか現金買いになって来た。」

「第五にあげられるのは、パン購入券の問題である。一昨年にチケット制がとられていたが、いつのまにか現金買いになって来た。」

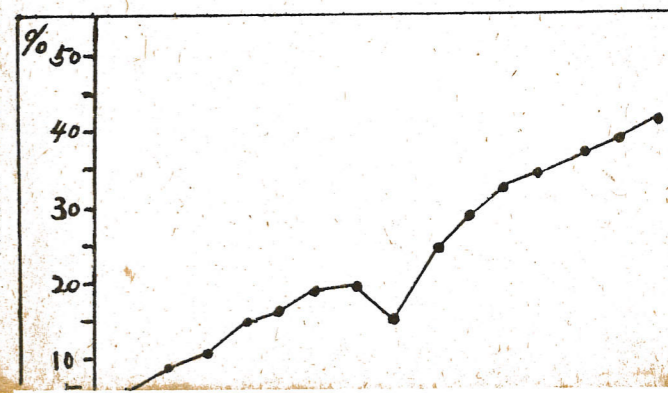
「乱れる学校生活 パスポート化する帽子」

「乱れる学校生活」

「パスポート化する帽子」

「乱れる学校生活」

「パスポート化する帽子」



「抜け穴」

「抜け穴」

「抜け穴」

